学校番号	３０９

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	時事英語	2	第３学年	3rd Edition NEO 現代を読む Standard Change the World Standard

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

テキストの長文問題の解答方法について時間をかけてじっくりと学習していく。予習を行い、授業中に不明な点や解答を確認すること。復習も必ず行い、英語学習で大切な反復をすること。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「時事英語」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
ペアワークやグループワークを通じて、学習した内容を目的や場に応じて的確に使用・発言し、相手の言うことも理解できる。	ペア、グループの評価及び自己評価	学習した内容を駆使し、日本語との言語背景の差異も鑑み、適切な文法・語法を用いて文章を書くことができる。	定期考査におけるライティングテスト	自然な速さの文章や対話を聞いて、その概要や要点を捉えることができる。	リスニング課題の評価	学習した文法･語法を駆使し、書かれている内容を適切に分析･理解して文章を読むことができる。	定期考査における初見の実力問題

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	① 各授業内でのインタラクションやアクティビティへの参加態度 ② 各試験において取り組みの努力量が反映される設問を用意し、そこでの回答内容（記述内容や正解不正解等）から判断。	① 与えられた条件に見合った表現を用いて解答できているかを、授業内でのインタラクションやアクティビティ、各試験で判断。	① 与えられた文章を的確に読解し、筆者のメッセージや文法の知識を必要とする理解度確認問題を用いて判断。 ② 授業内でのインタラクションやアクティビティ、各試験の設問から判断。	① 言語の特性を理解しながら、場面に合わせた表現を考えて発話できる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1～20 (各2時間)	歴史や文化、社会問題、科学についての長文演習	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		積極的に活動に参加し、口頭質問にも回答する姿勢がみられる。	ペアワーク等に積極的に取り組み、相互に授業内容の理解に努めている	授業内でのインタラクションへの参加度	ペアワーク等を通じてまとめた意見や情報を、その内容の正誤に関わらず発信しようとする。
		「外国語表現の能力」			

4　学習の活動

		質問の趣旨を理解して、適切な表現を用いて返答することができる。	各問いに対して適切な表現を駆使して解答する	適切な文法表現を選択して解答している	授業内でのインタラクションや定期考査の解答から評価
		「外国語理解の能力」			
		60wpm のペースで読み切ることを目標に読解し、設問に対して解答することができる	学習した内容を駆使し、書かれている内容を適切に理解する。	適切な情報を選択して解答している	授業内でのインタラクションや定期考査の解答から評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		テーマに対する自分の意見を、主人公の感性やその当時の社会情勢を鑑みながら述べることができる。	学習した知識を理解・蓄積し、それを体系的に整理し、必要に応じて引き出す。	適切な文法表現を選択して解答している	授業内でのインタラクションや定期考査の解答から評価